

平成29年習志野市議会第3回定例会

(会期：平成29年9月1日～9月29日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	9月11日(月)	宮 内 一 夫 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	1
2		谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	80分	1
3		鮎 川 由 美 議員 (真政会)	80分	2
4		小 川 利枝子 議員 (公明党)	80分	2
5	9月12日(火)	布 施 孝 一 議員 (公明党)	70分	3
6		清 水 大 輔 議員 (輝く習志野をつくる会)	70分	3
7		清 水 晴 一 議員 (公明党)	80分	4
8		央 重 則 議員 (環境みらい)	80分	4
9	9月13日(水)	藤 崎 ちさこ 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	5
10		伊 藤 寛 議員 (真政会)	80分	5
11		関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	6
12		中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	80分	6
13	9月14日(木)	佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	80分	7
14		市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	70分	7
15		相 原 和 幸 議員 (輝く習志野をつくる会)	60分	8
16		荒 原 ちえみ 議員 (日本共産党)	80分	8
17	9月15日(金)	入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	80分	9
18		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	80分	9
19		佐々木 秀 一 議員 (真政会)	80分	11
20		木 村 孝 議員 (民意と歩む会)	80分	11
21	9月19日(火)	立 崎 誠 一 議員 (民意と歩む会)	80分	12

○ 宮 内 一 夫 議 員

- 1 障がい者枠採用職員の解雇手続について
- 2 市役所が担う公的団体の事務局業務について
- 3 市立幼稚園、保育所のあり方について
- 4 大久保地区公共施設再生計画について
- 5 防災無線について

○ 谷 岡 隆 議 員

- 1 教育委員会について
 - (1) 揚げ足を取る答弁と発言により、市民の請願をおとしめたことについて反省を求める
 - (2) 市長と教育長による独断専行を反省し、教育委員会の反民主的な運営を改善することを求める
 - (3) 教育委員みずからが地域に入り、タウンミーティングや説明会などを実施することを求める
 - (4) 3歳の幼稚園児と保育所児を1クラスに詰め込む計画について、科学的・実証的な調査・研究に基づく議論をしないで関連議案を採決したのは極めてずさんであり、撤回を求める
- 2 鷺沼台地域の開発と通学区域・通学路等の問題について
- 3 習志野市公共施設再生計画について
 - (1) 映画「みんなの学校」と学校の規模・配置のあり方について
 - (2) 15億円から26億円への増額など計画見直しや、公共施設再生基本条例の改定などについて
- 4 谷津干潟周辺と湾岸地域における悪臭発生について

○ 魚 川 由 美 議員

- 1 待機児童対策について
 - (1) 現状と今後について
- 2 防災訓練について
- 3 地域問題
 - (1) 秋津地区の交通について

○ 小 川 利 枝 子 議員

- 1 障がい者施策について
 - (1) ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）の推進に向けた本市の障がい者施策、特に啓発に係る事業展開について伺う
- 2 本市の債権管理の実情について
 - (1) 平成28年度における収入未済等の状況について伺う
- 3 高齢者施策について
 - (1) 高齢者の自動車運転免許の自主返納について伺う
- 4 地域課題について
 - (1) 秋津地区の鉄道駅へのアクセスについて伺う

○ 布 施 孝 一 議 員

- 1 教育行政について
 - (1) 子どもの読書活動推進計画について
- 2 防災対策について
 - (1) 災害時のタイムライン策定について
 - (2) 受援計画の策定について
 - (3) 市の防災訓練について
- 3 防犯対策について
 - (1) 空家等対策計画について
- 4 水道事業について
 - (1) 水道管の更新工事について

○ 清 水 大 輔 議 員

- 1 防災・減災について
 - (1) 急傾斜地が崩れたときの対応について
 - (2) 電力の失われたときの災害対応について
 - (3) 消防団や署員のチェーンソー及びエンジンカッターの使用に対する教育について
 - (4) 防災訓練の詳細について
- 2 地域問題について
 - (1) 大久保東小前の踏切の安全対策について

○ 清 水 晴 一 議 員

- 1 公共施設再生について
 - (1) 大久保地区公共施設再生事業の進捗について
- 2 防災・減災について
 - (1) 鷺沼台4丁目地区の浸水対策について
- 3 公園の活用について
 - (1) 公園を利活用したまちづくりについて
- 4 教育施設における熱中症対策について
 - (1) 本市における児童・生徒の熱中症の現状について
 - (2) 児童・生徒を熱中症から守るための対応について
- 5 地域課題について
 - (1) 本大久保4丁目旧教職員住宅の解体工事について
 - (2) 大久保駅西口の交通安全対策について
 - (3) 本大久保5丁目地区の道路振動対策について

○ 央 重 則 議 員

- 1 公共施設再生計画について
 - (1) 廃止する施設の地元住民への対応について
- 2 福祉高齢者対策について
 - (1) 見守りを必要とする高齢者の把握について
- 3 子育て対策について
 - (1) 子どもの医療費について
 - (2) 児童扶養手当について
- 4 教育対策について
 - (1) 特別支援教育等について
- 5 環境問題について
 - (1) ごみ問題について
- 6 地域問題について
 - (1) 藤崎3丁目調整池跡地の開放について
 - (2) 藤崎3丁目4番地先市道の一方通行の実現化について

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会の問題について
- 2 小学校における外国籍の児童の増加について
- 3 空き家対策の取り組みについて
- 4 子ども食堂の活動と問題について

○ 伊 藤 寛 議 員

- 1 防災
 - (1) 防災体制の強化について
 - ① 市民への情報発信の強化・推進
 - ② 避難所の設置運営に係る対応強化
 - (2) 地域防災力の向上について
 - ① 地区防災計画制度の普及・啓発・推進

○ 関根 洋幸 議員

1 環境行政について

- (1) 食品ロス削減への取り組み

2 危機管理について

- (1) Jアラート（全国瞬時警報システム）の概要と周知方策について

○ 中山 恭順 議員

1 子ども・教育行政について

- (1) 秋津幼稚園の廃園を決定直前まで、住民に知らせず急遽前倒しした件についての前回からの流れと反省点について。そもそも市長が子ども行政についてしっかりとした考えがないから今回のような事態が発生しているのでは
- (2) （仮）香澄こども園の決定方法について
- (3) 教育委員会の委員の選出方法と会議について
- (4) 秋津・香澄エリアともに、今後子どもの数がふえることは見込めないと答弁・説明しているが、なぜ、東京から30分の、JR新習志野駅徒歩圏の場所に、若い世代を呼び込む努力をしないのか
- (5) 教育・保育施設における、園児・生徒の日やけ対策について

○ 佐 野 正 人 議 員

- 1 駅周辺の路上喫煙対策
 - (1) 受動喫煙防止について
 - (2) 環境美化推進について
- 2 飼い主のいない猫との共生
 - (1) 手術費助成金の交付状況について
- 3 非正規職員の待遇改善
 - (1) 改正地方自治法への対応について
- 4 防衛省津田沼宿舎跡地北側の道路整備
 - (1) 検討状況について
- 5 シティーセールスの推進
 - (1) 進捗状況について
- 6 コンビニ交付サービスの導入
 - (1) 進捗状況について

○ 市 角 雄 幸 議 員

- 1 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部改正について
 - (1) 自立支援・重度化防止に向けて取り組む仕組みの制度化について
 - (2) 財政的インセンティブ付与について
- 2 成年後見制度利用促進基本計画について
 - (1) 市町村計画の策定について
- 3 骨髄ドナーについて
 - (1) ドナー登録の推進について

○ 相 原 和 幸 議 員

- 1 平和行政について
 - (1) 市民への啓発活動の取り組みについて
- 2 道路の安全性について
 - (1) 鷺沼1丁目交差点の危険性について
- 3 道路（歩道）の防犯性について
 - (1) 県道に面する津田沼商店街の防犯灯の設置について
- 4 税収を増加させる取り組みについて
 - (1) 持続可能な市民生活の安心・安全なまちづくりのため、公共施設再生計画は、必要不可欠だと認識していますが、まち（習志野市）全体の緩やかな再生ビジョンも必要と考えますが、市長はどのように考えているのか

○ 荒 原 ち え み 議 員

- 1 市民が安心して医療にかかれる国民健康保険制度について
 - (1) 滞納者が多い現状と対策について
 - ① 負担能力を超えた国保料について
 - ② 滞納世帯や資格証・短期証交付世帯の実態把握として、所得階層別の世帯数を把握することについて
 - (2) 国保の都道府県化について
 - ① 30年度の国保料の見通しについて
 - ② その他繰入金を増加し、保険料を据え置くことについて
- 2 介護を必要とする人が安心してかかれる介護保険制度について
 - (1) 第6期計画のまとめと第7期計画に向けての課題について
 - (2) 滞納者が多い現状と対策について
 - ① 負担能力を超えた介護保険料について
- 3 小中学校教育について
 - (1) 教育委員会会議での教科書採択の公開について
 - (2) 次期学習指導要領改訂について
- 4 習志野高校のキャリア教育について
 - (1) 習志野高校のキャリア教育の現状について
- 5 小学校の給食を全校自校方式にする計画について
 - (1) 現在の状況と今後の方向性について
- 6 住民が安心して暮らせる空き家等の対策について
 - (1) 現状の取り組みについて

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 秋津幼稚園と香澄幼稚園の統廃合計画について
- 2 大久保地区再生事業について
- 3 小学校・中学校学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂について
 - (1) 「資質・能力」の規定について
 - (2) 道徳の教科化について
 - (3) 幼稚園での国旗・国歌教育について
- 4 社会教育について
- 5 市役所が作成・使用する書類などでの「和暦」「西暦」の使用について
- 6 京成千葉線ガード下の道路拡幅について
- 7 京葉線新駅の設置と新習志野駅前の事業用地について
 - (1) 新駅や自由通路の設置費用の負担について
 - (2) 事業用地の譲渡について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いている。なぜ、習志野市だけが、午前4時過ぎまでの異状な開票作業になったのか。立会人の事情聴取をすれば、極端なおくれの原因究明につながる。金子光雄選挙管理委員会委員長は、JR津田沼駅前開発の利害関係者ではないのか。利害関係者か否か、回答がない
- 2 田久保学園の理事長、田久保明夫氏。なぜ、同時期に谷津と菊田の保育所経営権を掌握したのか。市有地の資産価値は10億。これが、資産管理室の資産の有効活用なのか
- 3 89億円規模の新庁舎建設より、地震被害住宅の救済を要求してきた。3・11後の習志野市内の地震被害住宅は、6年目を迎えたのに、放置状態にある。旧庁舎の解体工事費は、業界の関心事になっている。公共不動産の跡地利用計画も。どうなるのか
- 4 荒木勇前市長と前市長後援会が私物化しているJR津田沼駅南口特定土地区画整理事業について
 - (1) JR津田沼駅南口開発区域で強引な強制執行を受けた79歳女性地権者（当時）の家族から荒木勇前市長などに対して平成25年7月24日、損害賠償請求、国家賠償請求訴訟が提起されている。別の資産家の1,500万円の賦課金問題も表面化した。平成9年9月29日に暴力団関係者から買い取られた3,000坪のJR津田沼駅南口の31億円の土地代金も支払利息で雪だるま化している。JR津田沼駅前開発を考える
 - (2) JR津田沼駅南口都市開発に伴う谷津小学校などの受け入れ態勢について、平成25年

- 10月27日、TBS噂の！東京マガジンというTV報道で、宮本泰介市長は、猛省していると釈明してきた。学校施設の土地・建物が異常な不足状態にある。5年後の平成34年4月には、552人の谷津・奏の杜地区の小学生が路線バス通学に。一中の生徒は、平成38年に1,042人になる。誰が、何をしたのか
- 5 JR津田沼駅南口・徒歩5分の2,345坪のモリシア裏、習志野文化ホール駐車場などの土地売却は、荒木前市長による公有地の終わりのない私物化ではないのか
- (1) JR津田沼駅前の44階建て超高層マンション750戸計画が、突然、プラス9戸の759戸の収益物件に変更されている。平均価格帯も不明。市有財産売却にもかかわらず、展望施設など、市民を楽しませる配慮もない。JR津田沼駅前優良公有地売却の問題点を考える
- 6 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金は時効になっていない。あの3,000坪の土地は、最後は誰の所有となったのか。なぜ、繰り返し隠そうとするのか。最近、この暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることがわかった。習志野市は、どうなっていくのか
- 7 秋津香澄住民を無視した競艇のボートピア習志野の「営業の縮小と撤退」を求める
- 8 代表監査委員・開発公社理事長・企業管理者に答弁を求める。弁護士の近藤一夫前代表監査委員は、荒木前市長による平成9年当時の26億円の土地取引に関する短期借入金の重大な問題点を監査してこなかった。後任の木村龍次弁護士も長期借入金から発生している支払利息の雪だるま化について深刻な問題点を監査報告をしていない。習志野市と財団法人習志野市開発公社は、45億円を具体的にどう使ったのか、使途不明金になっている

○ 佐々木 秀 一 議員

1 環境

(1) 喫煙環境について

2 防災・安全

(1) 防災訓練について

(2) 移動交番について

(3) 社会福祉施設等における火災対策について

3 地域

(1) 県の大久保職員住宅跡地について

(2) 屋敷の大型車両の通行規制について

4 その他

(1) ご当地ナンバーについて

(2) ふるさと納税について

○ 木 村 孝 議員

1 子どもの貧困対策について

(1) 取り組みの現状と課題

① 就学前の子どもの施策と課題は、どのような状況か

② 義務教育段階の就学援助について

③ 高校生等奨学給付金について

(2) 学校をプラットフォームとした総合的な子どもの貧困対策の推進について

① スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーによる教育相談体制について

(3) 幼児教育無償化の段階的推進について

(4) 学習支援が必要な中学生・高校生等を対象とした学習支援について

(5) 先駆的家庭教育支援について

(6) 図書館資源を活用した読書・学びの機会提供について

(7) 保護者の就労支援について

○ 立 崎 誠 一 議 員

1 奏の杜の「区画整理事業」地内の1ヘクタールの市有地の問題点について

- (1) 荒木元市長が「区画整理組合」組合の準備段階で、1ヘクタールの市有地を「区画整理事業」区内に編入をしたが、違法であり無効である問題について
- (2) 宮本市長は上記無効の問題を無視して、1ヘクタールの市有地を公園用地に無償譲渡したことは無効である
- (3) 「区画整理事業」は法律によって、公園用地は地権者の負担によって確保する規定である。当該公園用地に市有地の1ヘクタールを上乗せすることは、公園用地が1ヘクタール余分に加算されなければならない。その点をただす
- (4) 1ヘクタールの市有地が譲渡されたその地所の登記は明確になっているかただす
- (5) 法第95条1項の規定に基づいて、なぜ学校用地が入っていないのか

2 平成15年4月に行われた市長・市議会議員選挙の開票問題について

- (1) 開票会場につい立てを4対置き、票を隠していた問題について
- (2) 選挙開票会場に3人の不法侵入者の問題について
- (3) 富谷収入役は携帯電話を持ち込み頻繁に外部と連絡を取っていた問題について
- (4) 選挙違反職員はジャンパーを着用、ポケットから票の出し入れをしていた違法行為について
- (5) 鉛筆や消しゴムを持ち込み、票の改ざんをしていた問題について